

西宮市東部総合処理センター資源循環施設の環境学習施設

# 愛称募集要領

西宮市 環境局 環境施設部 施設整備課

## 1 愛称募集の目的

現在、西宮市では、不燃ごみや粗大ごみの処理を行う「西宮市東部総合処理センター資源循環施設」（以下、「新施設」）を、令和8年4月の稼働に向けて建設しています。

新施設供用開始に合わせ、令和8年度からごみ分別区分の見直しを行い、さらなる資源化の取り組みを進めるとともに、新たな環境学習施設（以下、「啓発施設」）を併設し啓発活動を進めてまいります。

啓発施設では、「粗大ごみとして捨てられたものを再生し、市民の方々等へ無料配布すること」のほか、「新施設の自由見学（予約不要）」、「自転車を無料で修理できる工房の設置」、「毎月1回廃材などを利用したモノづくり体験型のイベントの開催」を実施予定です。

今回、多くの市民の方に、これら啓発の取り組みを知って頂き、新施設が親しみを持てる施設となると共に、令和8年度から分別区分が見直されることも知って頂きたいと考え、環境学習やイベントを行う啓発施設に関わる部分の愛称を募集します。

## 2 対象施設

【住 所】 西宮市鳴尾浜2丁目1番4

【位置図】



### 3 新施設概要について

- (1) 施設名 西宮市東部総合処理センター資源循環施設（啓発施設を含む）
- (2) 所在地 西宮市鳴尾浜2丁目1番4
- (3) プラント設備概要
  - 処理対象物： 缶・ペットボトル、びん、その他不燃ごみ、粗大ごみ
  - 施設規模： 56 t /日
  - 処理方式： 破碎、選別、圧縮、梱包、保管
- (4) 建築概要
  - 建築面積： 4,816.82 m<sup>2</sup>
  - 延床面積： 7,968.46 m<sup>2</sup>
  - 構造： 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 階数： 地上4階

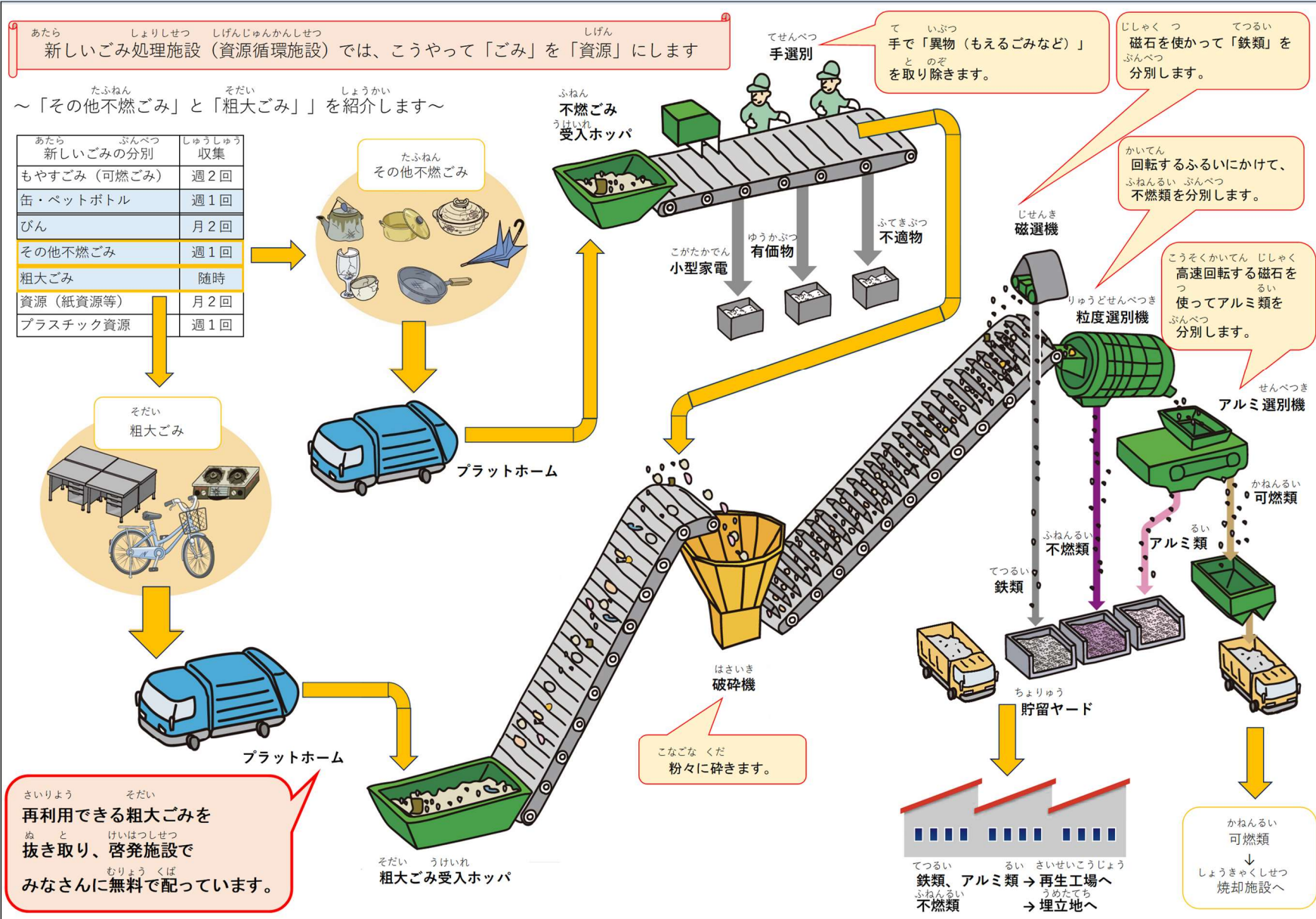
#### 【完成予想図】



### 4 施設のコンセプト

- ① 適正かつ安定的なごみ処理が可能となる施設
- ② 資源の有効活用に優れた施設
- ③ 災害時における防災能力に優れた施設
- ④ 公害防止や周辺景観との調和に配慮した施設
- ⑤ ごみ減量・再資源化の学習拠点となる施設
- ⑥ ライフサイクルコスト削減を可能とする施設
- ⑦ 地球温暖化対策に寄与する施設

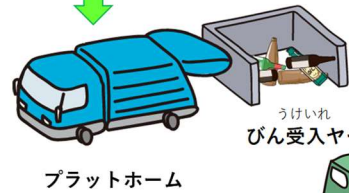
5 本施設における資源循環の流れ



あたらしょりせつ しげんじゆんかんしせつ しげん  
 新しいごみ処理施設（資源循環施設）では、こうやって「ごみ」を「資源」にします

かん しょうかい  
 ～「缶・ペットボトル」と「びん」を紹介します～

あたらしょりせつ 新しいごみの分別	しげんじゆんかんしせつ しゅうしゅう 収集
もやすごみ（可燃ごみ）	週2回
缶・ペットボトル	週1回
びん	月2回
その他不燃ごみ	週1回
粗大ごみ	随時
資源（紙資源等）	月2回
プラスチック資源	週1回



かん  
 缶・ペットボトル  
 うけいれ  
 受入ホッパ

じしゃく つ  
 磁石を使って「スチール缶」を  
 ぶんべつ  
 分別します。

じせんき  
 磁選機

かん  
 スチール缶

かん  
 アルミ缶・スチール缶  
 あっしゆくせいけいき  
 圧縮成型機

こうそくかいてん じしゃく  
 高速回転する磁石を使って  
 かん ぶんべつ  
 アルミ缶を分別します。

かんじせんき  
 アルミ缶磁選機

あっしゆくせいけいき  
 ペットボトル圧縮成型機

あっしゆく  
 圧縮してまとめます。



さいせいこうじょう  
 ペットボトル→再生工場へ

かん かん さいせいこうじょう  
 アルミ缶、スチール缶→再生工場へ

て いろ ぶんべつ  
 手でびんを「色ごと」に分別します。

てせんべつ  
 手選別

ざんさ  
 びん残渣

た  
 その他

みどり  
 緑

しろ  
 白

ちゃ  
 茶

ちりゆう  
 びん貯留ヤード

かくしよく ざんさ さいせいこうじょう  
 各色びん、びん残渣→再生工場へ

6 啓発施設（愛称を募集する施設）

<p>開館日：水～日曜日（週5日） 開館時間：10:00～16:00（6時間）</p> <p>3F 2F 1F</p> <p>啓発施設入口</p>		<p>⑦ピット、クレーン見学 （クレーンパネル展示、見学窓）</p> <p>クレーンバケットの大きさを実感できるパネルを展示します。</p>	<p>⑬成型品見学 ⑭選別びん見学 （ペットボトル、スチール缶、各色びん展示）</p> <p>選別したペットボトル、スチール缶、アルミ缶の成型品や各色びんを展示します。</p>	
<p>②自転車メンテナンス室（自転車修理工房）</p> <p>壊れた自転車を修理できるスペースです。</p>	<p>⑧各ごみピット説明 ⑩低速、高速破砕機説明 ⑮貯留ヤード説明 （モニター＋音声付き説明パネル）</p> <p>ごみ処理の方法を映像と音声で説明します。</p>	<p>⑯資源物搬出後の再生 （パネル展示）</p> <p>リサイクルの流れ（分別から再生まで）をパネルで説明します。</p>	<p>⑨破砕不選物見学</p> <p>粗大ごみやその他不燃ごみに混ぜて捨ててはいけない物を展示します。 （火災・爆発が起る物など）</p>	<p>⑲体感ゲーム</p> <p>「環境問題」をクイズ形式で学習できます。</p>
<p>①パネル展示 （施設紹介、3R）</p> <p>「ごみ処理の流れ」や「3R」のパネルを展示します。</p>	<p>③太陽光発電電量表示 （モニター表示）</p> <p>太陽光パネルの発電量をモニターに表示し、エネルギーについて学習できます。</p>	<p>⑤プラットホーム見学 （パネル展示、見学窓）</p> <p>窓から見えるプラットホーム等の説明パネルを掲示します。</p>	<p>⑯その他不燃、びん手選別 ⑰缶・ペットボトル手選別 （手選別手元モニター映像）</p> <p>手選別の風景を映像で流します。</p>	<p>⑳省エネ学習 ㉑環境保全学習 （パネル展示）</p> <p>「省エネ」や「環境保全」のパネルを展示します。</p>
<p>②プロジェクタ映像投影 （施設紹介、3R）</p> <p>小学生向けのビデオ学習映像を流します。</p>	<p>④再生品メンテナンス見学</p> <p>粗大ごみを修理する風景を見学できます。</p>	<p>⑥中央制御室見学</p> <p>中央制御室の操作モニターや操作車を窓越しに見学できます。</p>	<p>⑬磁選機、アルミ選別機の原理説明 （モニター映像）</p> <p>磁選機、アルミ選別機の仕組みを映像と音声で説明します。</p>	<p>㉒ピクチャーレール</p> <p>掲示物を吊り下げ展示します。</p>

啓発展示プロット図

## 7 イベント一覧（予定）

### ■独自イベントの実施について

#### ポイント 独自の環境啓発イベントを7件実施

- ・イベントを通じて「モノづくりの大変さ」、「モノづくりの喜び」を体感することでモノを大切に作る心を育み、3Rへの意識のきっかけ作りの場を提供します。

表.58-1 独自のイベント内容

独自イベントの内容	イメージ
<b>マイ箸作り</b> 参加者には廃材を持ち込み頂き、自分だけのお箸作りが体験できるイベントです。ものづくりの大変さを経験し、ものへの愛着を持っていただけるような体験が可能です。	
<b>廃油と空き瓶で作るエコキャンドル</b> 参加者には廃食用油と空き瓶を持ち込み頂き、ご家庭で楽しめるエコキャンドル作りができるイベントです。普段、捨てられているものでもリサイクルが出来ることを学べます。	
<b>牛乳パックでソーラーランタン作り</b> 参加者には牛乳パックを持ち込み頂き、オリジナルデザインのエコランタンを作れるイベントです。太陽電池による電気のリサイクル体験が可能です。	
<b>空き瓶を使ってかわいいスノードームを作ろう</b> 参加者には空き瓶を持ち込み頂き、オリジナルのスノードームが作れるイベントです。空き瓶のリユースや普段でも使えるDIYのアイデアを学ぶヒントが体験可能です。	
<b>ダンボールをリユースしてオリジナル手作りパズルを作ろう</b> 参加者には不要になった段ボールを持ち込み頂き、オリジナルのパズルを作るイベントです。自宅に帰っても簡単に実践できるリサイクルについて体験が可能です。	
<b>牛乳パックで作る万華鏡</b> 参加者には牛乳パックを持ち込み頂き、オリジナルデザインの万華鏡をつくるイベントです。ごみから作れるエコなおもちゃ作りについて体験が可能です。	
<b>環境啓発イベント</b> 年に1度3R、SDGsや環境汚染などに関する講座を実施する時代や社会の注目度に合わせて実施します。	

### ～イベント開催頻度～

#### ポイント 環境啓発に関するイベントを年間14回実施

- ・本事業において、**月1回以上のペース**で年間14回のイベントを自主的に開催します。
- ・貴市民から頂いた意見を将来実施するイベント内容に適宜反映するため、体験教室などのイベント終了後には参加者へのアンケート調査を実施します。アンケート調査は任意とし、個人の特定が出来ない様式で実施します。

表 59-1 イベント実施予定表

番号	イベント名	イベント内容	年間実施回数	貴市民の持参物	
1	マイ箸作り	独自提案 【様式第23号別紙1-53】 参照	1	廃材	
2	廃油と空き瓶で作るエコキャンドル		2	廃油、空き瓶	
3	牛乳パックでソーラーランタン作り		1	牛乳パック	
4	空き瓶を使って かわいいスノードームを作ろう		1	空き瓶	
5	ダンボールをリユースして オリジナル手作りパズルを作ろう		2	ダンボール	
6	牛乳パックで作る万華鏡		2	牛乳パック	
7	環境啓発講座		1	-	
8	牛乳パックで作ろう紙すきはがき		貴市が実施している紙すき教室と同様のイベントです。	2	牛乳パック
9	サンドブラスト体験		貴市が実施しているガラス工房と同様のイベントです。	2	ガラス、空き瓶
合計			14		

## 8 募集内容

応募作品は、次の要件をすべて満たすものとします。

- (1) 施設のコンセプトや、概要をイメージできる名称であること。
- (2) 誰もが呼びやすく覚えやすい、多くの皆さんに親しまれる名称であること。
- (3) 漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベットのいずれかを使用し、概ね10文字以内とすること。

※：現在の啓発施設名称「リサイクルプラザ」は、応募名称に使用しないでください。

※：施設名称等文言を追加する場合や、施設全体の愛称として使用場合があります。

例：東部総合処理センター啓発施設「●●●（愛称）」

東部総合処理センター資源循環施設「●●●（愛称）」

## 9 応募できる方

市内在住・在勤・在学の方、市内で活動している団体


## 10 応募期間

令和6年10月28日（月）から令和6年12月6日（金）まで

## 11 応募方法

以下のいずれかの方法でご提出ください。

（②はコードから該当ページにアクセス可。）

①	書面	応募用紙に必要事項を記入のうえ、次のいずれかの方法で提出してください。 ※応募用紙は市ホームページ上からダウンロードできます。 ※応募用紙と同内容の記載があれば、別用紙による応募も可能です。 【郵送】〒662-0934 西宮市西宮浜3丁目8番 西宮市 環境局 環境施設部 施設整備課あて 【FAX】0798-26-9091 【窓口提出】西宮市西部総合処理センター管理棟3階 施設整備課 または、西宮市役所本庁舎8階 環境企画課
②	インターネット	市ホームページ（ホームページ画面上部の検索ボックスにページ番号「14302602」を入力）又は右のコードから応募フォームにアクセスし、必要事項を入力のうえ送信してください。 



書面により意見を提出される方は、この用紙をお使いください。

西宮市東部総合処理センター資源循環施設 啓発施設にかかわる部分の  
愛称募集 応募用紙

施設の愛称 (概ね10文字以内)			
読み方 (ふりがな)			
愛称の 意味・説明 (200字以内)			
ふりがな 氏名	※団体で応募の場合は団体名及び代表者名を記載してください。		
住所	〒 市外の住所の方はいずれかに○ 在勤・在学・団体の代表		
生年月日	年	月	日
		電話番号	
メール アドレス			

- (注1) 記入もれや判読が困難な場合、無効となることがありますのでご注意ください。  
(注2) 応募する前に、必ず募集要領を確認してください。この応募をもって、注意事項に同意したものとさせていただきます。

<提出方法及び提出先>

【郵送】 〒662-0934 西宮市西宮浜3丁目8番

西宮市 環境局 環境施設部 施設整備課あて

【FAX】 0798-26-9091

【窓口提出】 西宮市西部総合処理センター管理棟3階 施設整備課

または、西宮市役所本庁舎8階 環境企画課

## 12 選考方法

- ・ ご応募いただいた作品は、事務局において一次審査を行った後、令和7年2月に開催予定の「西宮市廃棄物減量推進部会」において厳正に審査し、決定します。
- ・ 同一の応募作品に複数の応募者がある場合は、愛称の意味や理由などを考慮して選考しますが、抽選とする場合があります。
- ・ 審査の内容、結果に関する問い合わせに対しては、お答えできませんのであらかじめご了承ください。

※採用した作品が第三者の商標権・著作権等の権利を侵害し、またはその恐れがあると判断される場合は、他の応募作品から選考します。

## 13 結果発表

選考結果については、入賞者には書面等で通知するほか、市ホームページや市政ニュース等により公表します。

採用作品の発表にあたり、名称及びその理由、採用者の氏名等を公表します。

なお、この発表をもって結果通知とし、選外、不採用通知は行いません。

## 14 賞品

- ① 採用者（1点）：1万円の商品券
- ② 入選者（4点）：3千円の商品券

## 15 個人情報の取扱について

施設愛称の募集にあたり取得した応募者の個人情報は、個人情報の保護に関する法律及び西宮市個人情報保護条例に基づき適切に管理し、愛称募集の目的以外で使用することはありません。

#### 留意事項

- ①応募作品は、応募者自身が制作したもので、他の施設名称等として使用されていないものであり、かつ、他の著作物等からの流用や模倣を行っていないものに限り、また、個人名、会社名が含まれるもの、売名行為ととれるもの、公序良俗に反するもの、その他事務局が不適切と判断したものは選考対象外となります。
- ②施設愛称として採用された作品の一切の権利は、すべて無償で西宮市に譲渡するものとします。
- ③応募者は、施設愛称として採用された作品を使用した様々な活動に異議を申し立てないこととします。
- ④応募作品に対して補正や文言を追加で行った上で、採用する場合があります。
- ⑤応募者は、応募作品に関して著作権人格権の行使をしないものとします。
- ⑥すでに商標登録がされているものは、無効とします。
- ⑦応募に当たって不備のある作品は、審査及び選考の対象とはなりません。また、記載不備により、ご住所不明や連絡不能となった場合は、賞品をお届け出来ない可能性があります。
- ⑧応募作品の未着や著作権等のトラブルについては、全て応募者の責任となります。
- ⑨応募作品は返却しません。
- ⑩選考結果の発表後であっても、虚偽の記載が判明した場合には、採用を取り消すことがあります。
- ⑪応募作品にかかる一切の費用は、応募者の負担とします。
- ⑫この要領に定めるもののほか、愛称選考に関する必要な事項を定める場合があります。

問合せ先	西宮市 環境局 環境施設部 施設整備課 〒662-0934 西宮市西宮浜3丁目8番 TEL : 0798-22-6601 mail : shiseken@nishi.or.jp
------	--